

医労連速報 '14春闘

2014年3月26日 No27

東京都台東区入谷 1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

3月24～27日回答促進ゾーン 東京民医労 健友会支部ベア1000円！

ベア25組合

24日から「回答促進ゾーン」として全国が奮闘しています。

東京民医労健友会支部は、ベア回答を出すように持ち帰り検討をさせていました。3月25日、2次回答として全職員のベア1000円を引き出しました。東京医労連・青山書記次長は、今週には女子医大も回答が出る予定、前進を引き出しきれていない組合に対しても、もう1回頑張っって粘ろうと意思統一をしていると、回答の前進に意欲を示しています。

青森県医労連・工藤書記長からも、昨年やっと定昇回答を出させた「さくら園」が今年も定昇は出させた、民医連関係も4月初旬～中旬にかけて回答指定や団交をセットして奮闘していますと報告を頂きました。

また岡山からは、岡山医生協労組の取り組みがニュースで寄せられました。12日の回答指定日の「定昇のみ」回答に抗議し始業時1時間の全面ストに決起した仲間は、何が何でもベアを引き出す構えです。25日に全組合員集会を開催して意思統一、4月2日の団交にのぞみます。岡山県医労連も重点組合に指定し、全面的な支援を行うことを確認しました。産別に結集して「必ずベアをとる」決意です。全国の仲間のみなさん、このゾーンで必ず前進回答を引き出しましょう！！

全医労ピジョン2535円

3月21日、全医労は賃金改善を求め、ピジョンと団対交渉を行いました。ピジョン側は、「委託元である厚労省第二共済組合と交渉を続け、原資総額を前年の2倍確保できた。手当ではなく基本給改善をしたい、契約社員は昨年比2倍の月2535円」と回答しました。

交渉団は、「ずっと最賃に据え置かれ、加えて消費税負担だ」など生活・職場実態の深刻さを訴え、休憩を取っての改善要求をしました。再開後、要求の強かったパートとアルバイトの時給を同額の10円アップ、また「勤続慰労金支給を前向きに検討する」の回答も引き出しました。

外泊訓練手当新設させる！
全医労は、機構本部との交渉で、司法精神病棟の「外泊訓練手当」等の新設を勝ち取りました。大会等でも大きな要求になっていった課題です。二千万の手当では実態に合わない
と追及、「上位の研究課題として位置づけ、研究」と回答させています。

4月7～18日追い上げ集中ゾーン